



有坂 顕二
 (ARISAKA Kenji)
 一般科 准教授 (英語)
 (教育学修士)

専門分野

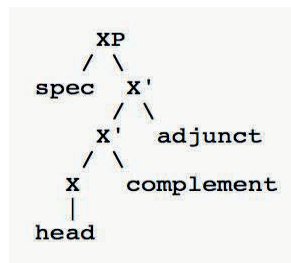
▷ (日英) 比較言語学

研究概要

▷ 「なぜ人間は、断片的で不完全であり、系統立ってもない言語データのインプットのみで、複雑な第一言語／母語の知識(＝文法規則体系)を、5、6歳という早期に獲得できるのか」という設定問題に対し、我々の母語である日本語(のデータ)と各言語(のそれ)を共時的に比較することで、その解明と、それが依って立つ理論の構築に何らか貢献していきたいと考えている(ここでいう「文法」は、いわゆる「学校」文法とは全く異なる)。

▷ 現在は、(1)日本語の「～ので(は)ない」構文(例：太郎がこの絵を描いたのではない)の構造と機能、(2)疑問詞を含む修辭疑問文の特徴とそれに基づく分類について考察している。

<生成文法で仮定する、英語など主要部先導型(head-first)言語の句構造>



(<https://www.flickr.com/photos/queerdood/4087853415>)

趣味など

- ▷ 音楽鑑賞
- ▷ 読書
- ▷ スポーツ観戦
- ▷ 旅行

キーワード

- ▷ 生成文法
- ▷ ミニマリストプログラム
- ▷ 第一言語／母語
- ▷ 言語比較

お役に立てそうなこと

上記のような問題設定に共感された方が、それに関する文献を読まれる際、お手伝いができると思います。